

「国境を越えた交流」

映像表現学科 1 年 今村美裕

私は海外を訪れたことで日本を外の視点から見つめ直すことができたのではないかと考えます。私が台湾総合プロジェクトに参加して印象に残った出来事があります。それは、台湾の寺院へ行った時のことです。その寺院には、神さまに捧げるための金紙というものがありました。私は沖縄出身で、沖縄にもウチカビという金紙に似たようなものがあります。私は今まで、日本のどこにでもウチカビのようなものはあると考えていました。しかし、他の日本人学生たちからそうではないということを知り非常に驚きました。私は、台湾で地元沖縄との類似点を知れただけでなく、日本の文化についても再認識することができました。

また、台湾研修に加え日本での研修も、学びの多い経験となりました。京都の和菓子作り体験では、細かい手作業で作りに上げられる京菓子の繊細さに触れ、五感で味わうということを学びました。神戸・南京町では台湾と兵庫県との歴史の絆を感じることができました。

この台湾総合プロジェクトを通して、日本と台湾の食や民芸、建築、衣服、宗教などあらゆる面に触れられたことは、私にとって非常に実りある経験になったと考えます。

